

お寺や神社でお参りをする

お寺でお参りをする

1. 手水舎(てみずや、ちょうずしゃ、などいろいろな呼び方があります)で両手と口をすすぐ。

- ①ひしゃくで水をくむ。
- ②左手をすすぐ。
- ③右手をすすぐ。
- ④左手に水をとって、口をすすぐ。
- ⑤もう一度、左手をすすぐ。
- ⑥ひしゃくをすすいで、元の場所にふせて置く。



注意
ひしゃくに直接口をつけてはいけません

2. お賽銭を賽銭箱に入れる。

3. 鈴を鳴らす。

4. 手を合わせてお祈りをする。

神社でお参りをする・・・1～3は同じ。

4. 「二拝二拍手一拝」でお祈りをする。(二礼二拍手一礼とも言います)

- ①二拝: 2回おじぎをする。
- ②二拍手: 2回手をたたく。(かしわ手を打つとも言います)
- ③一拝: 1回おじぎをする。

「二拝二拍手一拝」は一般的な参拝方法です。

神社によってかしわ手を打つ回数が違ったり特別な参拝方法があります。



1

「おみくじ」について

その「おみくじ」はラッキーですか？ それともアンラッキーですか？

「おみくじ」に書かれている「縁起」は、神社やお寺によって、5段階、7段階、12段階など違います。

一般的には7段階の「おみくじ」が多いようです。



「おみくじ」にはどんなことが書いてありますか？

「おみくじ」が昔の日本語で書いてあって難かしい場合は裏に今の日本語で同じ内容が書いてあることがあります。

「おみくじ」はどうやって引きますか？

「おみくじ」は神社やお寺によって、引き方が違います。おもに次の3つの方法があります。

- ①「おみくじ」の入っている箱から直接引く
- ②「おみくじ」箱を振って数字の書いてある木の棒を引き出し、その番号の「おみくじ」をもらう。
- ③「おみくじ」の自動販売機にお金を入れると、自動的に「おみくじ」が出てくる。



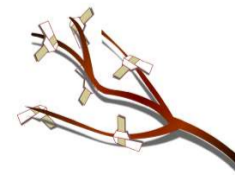
引いたおみくじはその後どうしますか？

良い「おみくじ」は持ち帰り、悪い「おみくじ」は神社やお寺に結んでいくといわれています。

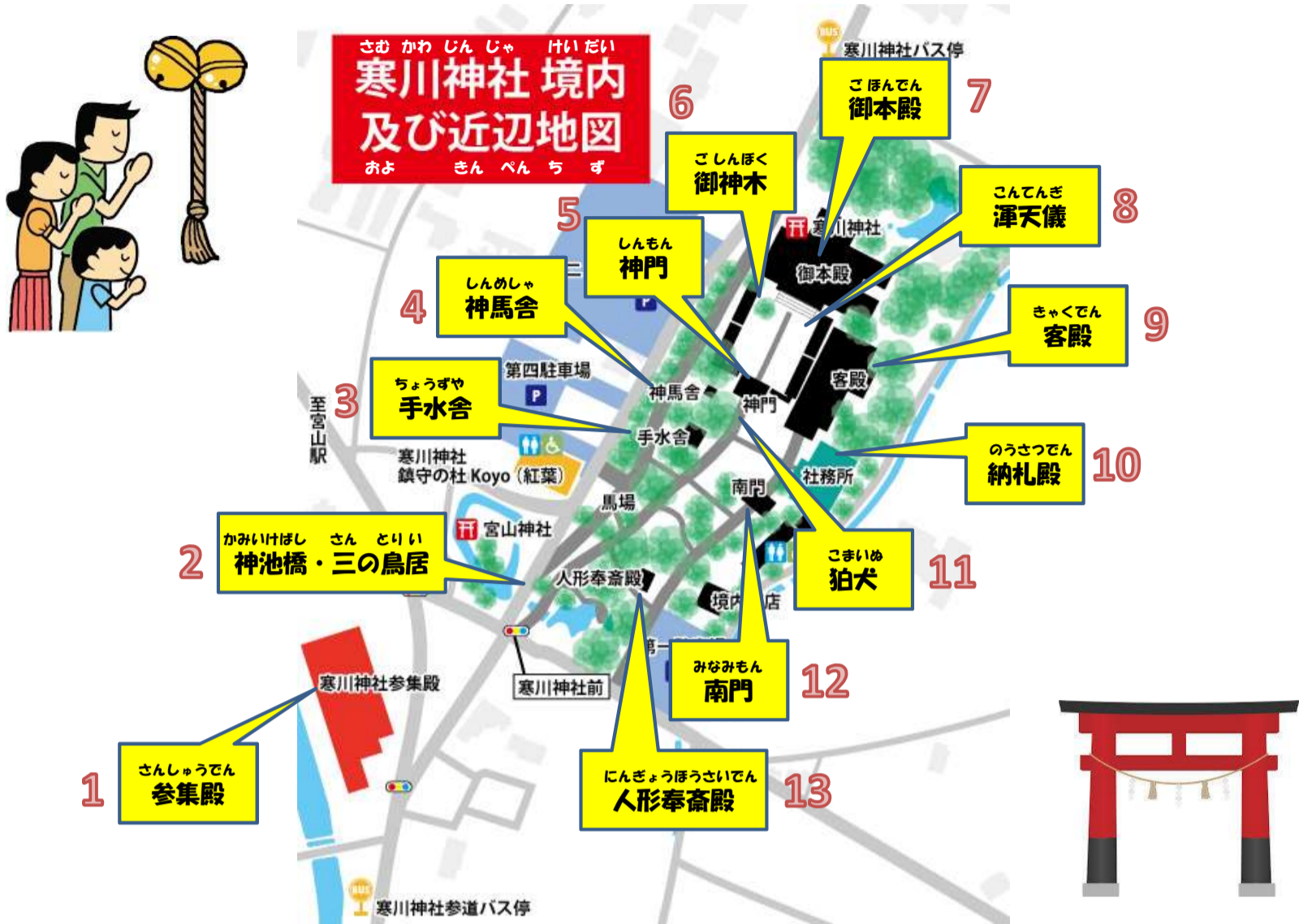
悪い「おみくじ」であっても自分の教訓にするために持ち帰ってもいいです。

良い「おみくじ」であっても神社やお寺と「縁を結ぶ」ために結んでいってもいいです。

神社やお寺に結ぶときは、境内の木に勝手に結ぶと植物を傷めますので、決められた場所に結びます。



2



3

1 **さんしゅうでん
参集殿**



だいしやう たもくてきしせつ りやう
大小のホールがあり多目的施設として利用できます

2 **かみいけはし さん とりい
神池橋・三の鳥居**



たいこばし かみさま わた はし
太鼓橋で神様が渡る橋といわれています

3 **ちょうざや
手水舎**



さんばいまえ しんしん きよ ところ
参拝前に身心を清める所です

4 **しんめしゅ
神馬舎**



かみさま の もの うま おさ ところ
神様の乗り物である馬を納める所です

4

5

しんもん
神門



じゅうそう もん さんばいしや むか
重層の門で参拝者を迎えます

6

ごしんぼく
御神木



にほん すぎ ごさいじん やど
二本の杉で御祭神が宿るとわれています

7

ごほんでん
御本殿



ごさいじん まつ しゃでん さんばい せき
御祭神をお祀りする社殿で参拝できる席があります

8

こんてんぎ
渾天儀



てんたい いち かんそく きぐ りゅう はいち
天体の位置を観測する器具で龍が配置されています

5

9

きゃくでん
客殿



ごきがん うけつけしよ さんばいしや ひかえしつ
御祈願の受付所で参拝者の控室です

10

のうさつでん
納札殿



じんじや う ふだ まも おさ ところ
神社から受けたお札やお守りを納める所です

11

こまいぬ
狛犬



しし いぬ ぞう ま ちから
獅子や犬の像で魔よけの力があるとされています

13

にんぎょうほうさいでん
人形奉斎殿



にんぎょう など おさ ところ
人形やぬいぐるみ等を納める所です

6